



コスモスを咲かせよう！

国道42号沿いのコスモス畑が見ごろを迎えています。

そこは、菜の花畑で知られる和地の畑。しかし、菜の花の開花時期以外は遊休耕地になっていました。

「常に花のある地域づくり」に取り組んでいる和地校区は、この遊休耕地を観光資源として活用しようとコスモスの種をまきました。こうして咲いたコスモスの花は、まるで地域の皆さんの笑顔のようでした。

コスモスの種まき



7/3
(木)

和地小学校の4～6年生と校区役員の皆さんでコスモスの種をまきました。

小学校の裏山にある展望台から見たら、ピンク色のじゅうたんみたいに見えるといいなあ。
(和地小学校5年生女子)

コスモス畑の草取り



8/24
(日)

校区の皆さんで草取り。暑さに負けずに育つコスモスに元気をもらいました。

天候に恵まれず苦労しましたが、咲き始めたコスモスの花を見てホッとしました。
(和地校区女性)



キレイなコスモス畑に！



9/5
(金)

街道に彩りをそえるコスモスが、秋の訪れを感じさせてくれます。

国道42号「コスモス街道」を目指したい和地校区の試みは始まったばかり。皆さんは、今年の経験を生かして、来年はもっとたくさんのコスモスを！」と意気込んでいます。

広報サポーター カメラリポート

カメラリポート
デビューです！



山内リリィ
(ペンネーム)

★90歳の庭師 渡辺類治さん(八王子町)

二階に達するほど大きくなった庭の木を切ってもらったため、タウンページで庭師をチェックして、早速来ていただきました。

庭師の渡辺類治さん。なんと、今年で90歳になるそうです！しかし、まだまだ現役バリバリ。1日7時間労働で、がんばっています。

そして、大きかった木は渡辺さんの手によって、見事にすっきりとカットされました。暑いなか、お隣の畑に迷惑をかけないよう細心の注意を払いながらの作業は、かなりキツイものだったと思います。



「好きなものでねえ…」と話しながら、確実に仕事をこなす渡辺さんの姿に、とってもパワーをいただいたリリィ。リリィも、そんなふうになんか仕事をしていきたいです。